

英語科

Practice Makes Perfect !

今年度、第三回の実用英語技能検定で見事**準二級合格**をつかみとった2人を紹介します！
島原農業高校では、専門教科の単位数が多いこともあり、英語は週2単位と少ないのですが、地道に努力を重ね、計画的に学習を進めていき、今回見事合格を勝ち取りました。
2人へインタビューをしました！！ ぜひご覧ください🌸



～INTERVIEW～



- Q1: 英検受検のきっかけは？
Q2: 準2級合格のために努力したことは？
Q3: 次の目標は？
Q4: これから受験する人、未来の後輩へのアドバイスをお願いします！

【生活創造科2年 松本結依さん】

- A1: 進学するために必要と思ったからです。
A2: 過去問を何回も解くことと、単語を覚えること。
A3: 英語の発音や、抑揚（イントネーション）が上手になりたい！
A4: 資格は自分の財産となるので、努力を惜しまず頑張ってください！



【食品サイエンス科1年 川田紗矢さん】

- A1: 中学校で3級を受検していて、高校でも挑戦してみようと思ったから。
A2: 問題集を解いて、学校で英検対策をコツコツしたこと。受験する他の学校の友達と連絡を取り合いながら勉強したこと。
A3: ワープロ検定を頑張っているから、たくさん練習して、自分のできるところまで受検してみたい。
A4: 普通科の高校と違って、英語の授業の単位数が少なく、受験する人も少ないけど、その分先生方が丁寧に指導して下さいます。ぜひ頑張ってください。



英語の資格を持っていることは、英語力が評価されるだけでなく、進学などにおいても、メリットがあります。英検では、目安として、英検準2級の単語数は、2,600語～3,600語、3級に必要な単語数が1,250語～2,100語とされています。また、2級は、3,800語～5100語とされているので語彙数だけでも各級に大きくレベルの差があるのが分かります。

- ★1次試験…マーク試験（リーディング・リスニング）、作文試験（ライティング）
★2次試験…面接試験（スピーキング）
4技能がくまなく測定されます！